

令和5年度第1回 三郷町国民健康保険運営協議会 議事録

日時 令和5年8月25日(金) 午後1時57分から午後2時15分まで  
場所 三郷町役場 2階 第2会議室  
出席者 (委員) 先山会長、澤委員、紀川委員、西川委員、菅田委員  
(三郷町) 森町長  
【事務局】 池田副町長、辰巳住民福祉部長、高塚保険課長、村田保険課長補佐  
欠席者 吉良委員

○開会

事務局

皆様、こんにちは。  
只今より、令和5年度第1回三郷町国民健康保険運営協議会を開会致します。  
まず始めに、町長よりご挨拶申し上げます。

○町長あいさつ

町長

皆様、改めまして、こんにちは。  
本日は、令和5年度第1回三郷町国民健康保険運営協議会にお集まりいただき、ありがとうございます。本当に暑い中、またお忙しい中、こうやってお越しいただきましたことに御礼申し上げます。  
暑さで言いますと、もうたまらない暑さで、私も、この7月に熱中症になってしまいました。睡眠や水分もよく取るようにしていたのですが、やはり、今まで以上に暑くなってきているようです。道の途中でお会いした方に、朝6時半頃から犬の散歩に連れて行って、熱中症になったという方もおられたくらいですから、今までの気温ではないことを、皆様にも感じ取っていただければありがたいと思います。  
そして、日頃から、皆様には、国民健康保険事業の運営のみならず、三郷町行政の色々な部分に携わっていただき、またご指導ご鞭撻いただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。  
令和6年度に国保税の統一が、もう目前に迫って来ています。そんな中で本日は、令和4年度の決算について審議していただく訳でございますけれども、どうか慎重審議いただきまして、忌憚のないご意見をいただければ、幸いです。  
そして、世間の情勢はと言いますと、先ほど申しましたように、熱中症になる方が非常に多く出ている反面、コロナは終息したかのように感じられますけれども、決してそうではなく、周りを見渡してみましても、かなりの人がコロナに感染されています。職員からも感染者が結構出ており、今日も休んでいる職員が、3～4名おります。  
決してコロナは、まだまだ終わった訳ではないということで、9月末から10

月に掛けまして、6回目のワクチン接種を行いたいと思っておりますので、またご協力をお願い致します。

ただし、ここで非常に頭が痛いのが、接種を受けられる方の人数の想像がつかないということです。もうワクチンを打たなくても大丈夫だろうと人もおれば、感染者が結構出ているので、もう1度打っておいた方がいいかなと思われる方と2通りいらっしゃると思いますので、どういう方向でワクチン接種をさせていただくのが1番良いのかなと思っております。

個別接種の方は、医師の先生方をお願い致しまして、集団接種も、ちょっと人数は減らしますが、文化ホールを使わずに保健センターで、午前と午後、土日を使って合計6回、強制的ではありませんが、今のところ、打ってもらった方が良いのかなという気持ちもありますので、どうぞ、またご協力のほど、よろしくお願い致します。

そして、先ほども言いましたように、国保税の統一を令和6年度に迎える訳でございませけれども、これまで以上に、三郷町も保健事業を充実させていきまして、健康で長寿なまちづくりを推進してまいりますので、これについては、委員の皆様のご協力をお願いするところでございます。

本日は、大変お忙しい中、暑い中、お集まり頂きました。御礼申し上げます、挨拶とさせていただきます。

本日は、本当にありがとうございます。

## ○委嘱状交付

事務局

町長、ありがとうございました。

次に、当協議会の委員に交代がありましたので、ご報告致します。

まず、本年5月10日付けで三郷町議会議長が、伊藤 勇二 議員から先山 哲子 議員に、文教厚生常任委員会委員長が、高田 好子 議員から澤 美穂 議員に代わられました。

これに伴いまして、当協議会におきましても、先山議長に、伊藤会長の残任期間を、澤委員長に、高田委員の残任期間について、それぞれ当協議会の委員を務めていただきます。

それでは、委嘱状の交付を行いたいと思っておりますので、町長、先山様、澤様、前の方までお願い致します。

< 町長より先山委員、澤委員へ委嘱状を交付 >

事務局

ここで、委員の皆様をご紹介させていただきたいと思えます。

まず、公益を代表する委員としまして、三郷町議会 議長 先山 哲子 様でございます。

同じく、三郷町議会 文教厚生常任委員会委員長 澤 美穂 様でございます。

次に、国民健康保険医を代表する委員としまして、紀川 伊克 様でございます。

同じく、吉良 要 様でございます。吉良委員におかれましては、本日は生憎ご都合が悪く、欠席される旨ご連絡いただいております。

次に、被保険者を代表する委員としまして、西川 隆清 様でございます。  
同じく、菅田 久枝 様でございます。  
続きまして、町側の紹介をさせていただきます。  
先ほどご挨拶いただきました、森 町長でございます。  
池田 副町長でございます。  
辰巳 住民福祉部長でございます。  
最後に、事務局の紹介です。  
保険課長の高塚でございます。  
そして、本日司会を務めさせていただきます、私、村田でございます。  
よろしく願い致します。

## ○会長選出

事務局

次に、次第の4. 会長選出に移りたいと思います。

会長の選出につきましては、三郷町国民健康保険運営協議会規則第3条第1項の規定により「公益を代表する委員のうちから選出する」となっておりますので、慣例により、公益を代表する委員のうち、先山委員に、会長職をお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

( 賛同の声 )

事務局

「異議なし」という声がありましたので、先山委員、恐れ入りますが、会長席へお願い致します。

< 先山委員、会長席へ移動 >

それでは、会長、一言ご挨拶をお願い致します。

会 長

ただいま、会長に選出いただきました、先山でございます。

皆様には、公私ご多忙のところ、また、酷暑の中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

皆様方のご協力を得ながら、今後、会長を務めて参りたいと思いますので、どうぞ、よろしく願い致します。

さて、来年秋には、現行の健康保険証が廃止され、その機能をマイナンバーカードに取り込む、いわゆる「マイナ保険証」に完全移行されることは、皆様もご存じのことと思います。利便性の向上が期待される一方で、この「マイナ保険証」を巡る様々なトラブルが相次いでいます。国には、健康保険証の資格確認をするシステムをきちんと改善していただき、町の方でも、決してヒューマンエラーを起こさないよう徹底することで、町民の皆様にも、便利になったと感じていただけるよう努めていただきたいと思います。

最後に、本日の主な議事は、令和4年度の三郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算(案)でございます。この後、事務局より報告していただきますが、委員

の皆様には、慎重な審議をお願いするとともに、新型コロナの感染防止対策として、可能な限り短い時間で議事を進めるため、皆様のご協力をお願い致しまして、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願い致します。

事務局

会長、ありがとうございました。

ここで、町長におかれましては、他の公務のため、ここで退席となります。

町長、ありがとうございました。

< 町長、他の公務のため、ここで退席 >

事務局

ここで、本日の出席状況につきまして、ご報告を申し上げます。

委員6名中5名の方の出席がございますので、定足数に達し、本会議が成立しておりますことをご報告致します。

それでは、次第の5. 議事に移りたいと思います。

ここからの議事進行につきましては、協議会規則第4条の規定により、議長を会長をお願い致します。

## ○議 事

### ① 令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算（案）について

会 長

それでは、お手元にお配りしております次第に基づきまして進行致します。

まず、議事①「令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算（案）について」事務局に説明を求めます。

事務局

それでは、お手元に配布しております資料につきましては、令和4年度国民健康保険特別会計の歳入歳出決算について、主要な部分を記載させていただいております。

簡潔に決算及び決算の概要を報告させていただきます。

それでは、資料の1ページをお願いします。

初めに、歳入歳出の決算総額を申し上げます。

歳入決算額 24億3,818万1,745円 に対しまして、

歳出決算額 23億9,775万1,311円、

歳入歳出差引 4,043万434円の黒字でございます。

黒字となった理由と致しましては、前年度（令和3年度）から約4,773万7,887円を繰り越したことによるものでございます。

なお、前年度繰越金を差し引いた単年度収支は、730万7,453円の赤字となりました。

基金残高につきましては、表の最下段に記載のとおり、令和4年度末で、2億4,208万2,856円となっております。

こちらは、前年度末（令和3年度末）基金残高 2億4,202万8,052円に、利息 5万4,804円を積み立てたものでございます。

1枚めくっていただきまして、資料2ページをお願いします。

最上段の「被保険者数」につきましては、4,540人。前年度比149人の減でございます。

減少した要因と致しまして、主に団塊の世代の方が、国保から後期高齢者医療へ移行されておまして、昭和24年生まれの方が75歳になる、令和6年度がピークになると言われており、国保の被保険者数の減少は、今後もしばらくは続くものと見込んでおります。

次に、3段目の「収納率」でございます。

現年度は97.2%、過年度は21.2%、全体では85.9%で、前年度比2ポイントの増となりました。

次に、最下段の「給付状況」でございます。

1人当たりの保険給付費では、37万3,794円、前年度比9.7%の増となりました。

1枚めくっていただきまして、資料3ページをお願いします。

下段の「保健事業」でございます。

保健衛生普及と致しまして、人間ドック助成数でございます。

40歳から75歳未満の被保険者を対象にしており、令和4年度は190件で、前年度比19件の増となりました。

次に、特定健診受診率につきましては、35%となり、前年度比1.6ポイントの増となりました。

以上が、決算及び主な事業の概要報告でございます。

会 長

只今の説明について質疑に入りたいと思います。ご質問のある委員の方がおられましたら、挙手願います。

(質問者なし)

○議 事

② その他

会 長

ご質問が無いようですので、議事②「その他」に移ります。事務局から何かございませんか。

事務局

ございません。

会 長

それでは、議事②「その他」ということで、委員の皆様よりご質問等ございませんか。

(質問者なし)

会 長

他に無いようですので、本日の議事は、全て終了致しました。  
以上をもちまして、令和5年度第1回国民健康保険運営協議会を閉会致します。  
本日は、ありがとうございました。